

オーガナイザー・ポスターディスカッサー・発表者へのご案内

資料作成の際のお願い

男性年会参加者の20人に1人は色盲・色弱です。発表資料作成の際は以下の点にご配慮ください。

1. 2重染色やDNAチップの画像は、緑と赤だけでなく、緑と赤紫(マゼンダ)で表示する。
2. 3重以上の染色は、全色の重ね合わせだけでなく重要な2色だけの組み合わせも緑と赤紫で表示する(あるいは各チャンネルの図を別々に表示する)。
3. グラフや解説図は、離れた2カ所の色を照合するのが非常に難しいので、色分けされた各項目の内容を別に凡例で示すのではなく、図中に直接書き込む。また、各項目は、色だけでなく線種やシンボルの形、網掛け(ハッチング)などでも区別する。
4. 赤は鮮やかな明るい色に見えないので、暗い背景に赤文字は使用しない。

詳しくは<http://www.nig.ac.jp/color/>をご覧ください。

シンポジウム／ワークショップ／フォーラム オーガナイザーへのご案内

1. オーガナイザー受付

開始15分前に当該会場内の右前方の「進行席」までお越しのうえ、係の者に来場された旨お伝えください。

2. 進行および時間の管理

オーガナイザーに一任いたしますので、講演者の講演時間を厳守し、円滑な運営にご協力ください。プログラムに記載されている各講演者の講演時間等に変更が生じた場合は、会場内の進行係にご指示ください。

シンポジウム、ワークショップについては講演時間等の計時を進行係が行いますので、経過時間をお知らせするベルを鳴らすタイミングをご指示ください。

ご指示がない場合は、以下の通りベルを鳴らします。

ベル1回:講演時間終了2分前

ベル2回:講演時間終了、質疑応答開始

ベル3回:質疑応答終了(講演者の持ち時間終了)

シンポジウム／ワークショップ／フォーラム 講演者へのご案内

1. 講演言語

シンポジウムの講演言語は英語です。ワークショップの講演言語はセッションによって異なりますので、ご注意ください(各セッションの講演言語は8ページから15ページの「日程表」に記載されています)。

なお、発表に用いるスライド(パワーポイントの原稿)は、全て英語で作成し、専門用語については、日本語での併記をお願いします。

フォーラムは原則、日本語で講演してください。

2. 講演時間

講演・質疑応答時間は演題ごとに異なっておりますので、ご注意ください。

シンポジウム、ワークショップの講演時間等の計時は進行係が行います。オーガナイザーから特段の指示がない限り、以下のタイミングでベルを鳴らします。

ベル1回：講演時間終了2分前

ベル2回：講演時間終了、質疑応答開始

ベル3回：質疑応答終了（講演者の持ち時間終了）

3. 講演方法

パソコンによるプレゼンテーションとなります。必ずご自身のノートパソコンをお持ちください（下記の「ノートパソコンを持ち込まれる際のご注意」をご参照ください）。

※音声の出力には対応しておりません。

4. 講演者受付

ご自身の発表15分前までに、直接各会場内の「PC接続席」にノートパソコンをお持ちください。

【ノートパソコンを持ち込まれる際のご注意】

- ・会場の液晶プロジェクターとお持ち込みのパソコンとの接続は、HDMIまたはD-sub15ピンとなります。一部のノートパソコンでは付属のコネクターが必要な場合がありますので、お忘れなくお持ちください。
- ・バッテリー切れに備え、必ず電源アダプターをお持ちください。
- ・発表中にスクリーンセーバーや省電力モードにならないよう、設定してください。
- ・舞台上には、ディスプレイとマウス、キーボードを用意しておりますので、ご自身で操作を行ってください。

HDMI



パソコン側



ケーブル側

D-sub15ピン



パソコン側



ケーブル側

ポスターディスカッサーへのご案内

1. ポスターディスカッサー受付

ご担当日のコアタイム開始15分前にポスター・展示会場（マリンメッセ福岡）入口の「ポスターディスカッサー受付」にて必ず受付をお済ませいただいた上、下記をお受け取りください。

- ・ポスターディスカッサー用リボン（青色）
- ・ご担当演題の要旨

12月3日（火）、4日（水）、5日（木）	13:45までにお越しください。
12月6日（金）	9:45までにお越しください。

2. 進行および時間の管理

ポスターディスカッサー主導による発表・討論の時間(コアタイム)は12月3日(火)～5日(木)14:00～15:00、12月6日(金)10:00～11:00の60分間、1演題につき6分(目安として発表3分、討論3分)です。場内アナウンスによるタイムキーピングを行いますので、時間厳守にご協力をお願いいたします。

3. 使用言語

討論の言語(日英いずれか)はポスターの言語によらず発表者に一任しています。ただし、聴衆に応じて討論の一部を英語で行うなど、可能な範囲(発表者が対応できる範囲)で国際化にご協力ください。

ポスター発表者へのご案内

1. 掲示期間

12月3日(火)、4日(水)、5日(木)、6日(金)、各演題1日間の掲示です。発表日の朝に掲示を行ってください。

2. ポスター貼付、発表・討論、撤去時間

ワークショップでの採択演題を含めて、採択されたすべての一般演題は、ポスター発表を行っていただきます。発表者を示す黄色のリボンを用意いたしますので、胸にお付けください。

ディスカッサー進行による発表・討論は1演題あたり6分(目安として発表3分、討論3分)です。ディスカッサーの先生方は貴重な時間を割いて討論に参加していただきますので、該当する時間には必ずポスター前で待機してください。

また、ポスターの内容を3分程度で説明できるよう十分に準備しておいてください。発表・討論の言語(日英いずれか)は発表者に一任します。ただし、可能な範囲で国際化にご協力ください。

※Late-breaking Abstractsはディスカッサーのつかない自由討論となります。指定の時間帯にポスター前にお立ちください。

12/3～5	貼 付		8:30～10:00	
	発表・討論	一般演題	自由討論(奇数) ディスカッサー進行による発表・討論 自由討論(偶数)	13:30～14:00(30分間) 14:00～15:00(60分間) 15:00～15:30(30分間)
		Late-breaking Abstracts*	奇数演題 偶数演題	13:30～14:30 14:30～15:30
	撤 去		18:15～18:30	
12/6	貼 付		8:30～9:30	
	発表・討論	一般演題	自由討論(奇数) ディスカッサー進行による発表・討論 自由討論(偶数)	9:30～10:00(30分間) 10:00～11:00(60分間) 11:00～11:30(30分間)
		Late-breaking Abstracts*	奇数演題 偶数演題	9:30～10:30 10:30～11:30
	撤 去		11:30～11:45	

3. 掲示要項

【掲示場所】

パネルの左上には下4桁の演題番号が貼ってありますので、所定のパネルに掲示してください。ポスターの貼付に必要な押しピンは、各パネルに用意しています。ご自身の掲示場所については、ポスター・展示会場図(20～21頁)でご確認ください。

【掲示スペース】

パネルの掲示に使えるスペースは、W120cm×H150cmです。ポスター上部に、演題名、著者名および所属を大きな文字で書いてください。特定のポスターを見つけ出すのに便利のように、演題名、著者名および所属は、少なくとも5mくらい離れた位置からでも明確に見える大きさにしてください。

【発表者の印】

発表者名の左肩に小さな○印をつけてください。

【使用言語】

タイトルは日本語、英語併記とし、内容は演者が選択できますが、英語表記を推奨いたします。要旨を英語で投稿した場合は、原則英語でポスター内容をご準備ください。発表および討論は日本語、英語どちらでも結構ですが、聴衆に応じてできるだけ国際化にご協力ください。

【文字等の大きさ】

発表内容は2mくらい離れた位置からでも読めるように、十分大きな文字を用いて書いてください。図・表もできるだけ大きなものにしてください。

【ポスター撤去】

掲示時間が過ぎてからご自身で撤去してください。事務局での保管、返却はいたしません。

【ポスターパネルサイズと作成例】

